



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月3日

上場取引所 東

上場会社名 日本電子材料株式会社

コード番号 6855

URL <http://www.jem-net.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 風間 悦男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部門統括部長

(氏名) 足立 安孝 (TEL) 06(6482)2007

四半期報告書提出予定日 平成24年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日~平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	3,090	9.6	192	—	160	—	75	—
24年3月期第1四半期	2,819	18.2	△ 52	—	△ 63	—	△ 204	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 274百万円(—%) 24年3月期第1四半期 △ 162百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	7.15	—
24年3月期第1四半期	△ 19.31	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	13,913	9,218	65.6
24年3月期	13,278	8,903	67.0

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 9,125百万円 24年3月期 8,903百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
25年3月期	—				
25年3月期(予想)		5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,500	△ 6.2	150	△ 31.3	140	0.3	80	—	7.55
通期	11,400	2.4	400	28.4	350	28.6	170	—	16.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
新規 1社 (社名) 同和ジェム(株)

除外 1社 (社名) —

(注) 詳細は、添付資料3ページ「当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	10,604,880株	24年3月期	10,604,880株
25年3月期1Q	15,284株	24年3月期	15,284株
25年3月期1Q	10,589,596株	24年3月期1Q	10,589,606株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	P. 2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	P. 3
3. 四半期連結財務諸表 .....	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	P. 6
四半期連結損益計算書 .....	P. 6
四半期連結包括利益計算書 .....	P. 7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	P. 8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	P. 8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、穏やかな回復基調となったものの、円高による輸出産業への影響、欧州の債務問題や中国経済の成長鈍化による海外経済の後退懸念等により、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの主たる事業分野である半導体市場も、スマートフォンやタブレット端末向け需要が堅調に推移したものの、世界的な景気後退の影響を受け、多くの半導体メーカーにおいて投資抑制の傾向が強まり、厳しい事業環境となりました。

このような事業環境の中、当社グループといたしましては、NAND型フラッシュメモリー等の成長分野の半導体向けを中心にアドバンストプローブカードの拡販を進めました。

利益面につきましては、製品の競争力や品質の向上を図りつつ、徹底した原価低減活動に取り組みました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高30億9千万円（前年同期比9.6%増）、営業利益1億9千2百万円（前年同期は営業損失5千2百万円）、経常利益1億6千万円（前年同期は経常損失6千3百万円）、四半期純利益は7千5百万円（前年同期は四半期純損失2億4百万円）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ6億3千5百万円増加し、139億1千3百万円となりました。

これは主として、有価証券が3億5千2百万円減少いたしましたが、現金及び預金が3億1千万円、受取手形及び売掛金が2億5千7百万円、有形固定資産が2億1千9百万円増加したこと等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ3億1千9百万円増加し、46億9千4百万円となりました。

これは主として、社債が1億円減少いたしましたが、支払手形及び買掛金が2億2千9百万円、短期借入金が増加したこと等によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ3億1千5百万円増加し、92億1千8百万円となりました。

これは主として、為替換算調整勘定が2億1百万円、少数株主持分が9千3百万円増加したこと等によるものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月14日に公表した業績予想に変更はありません。しかし半導体市場はスマートフォンやタブレット端末向け需要が着実に成長する一方で、半導体メーカーにおいては生産調整の実施や構造改革の取り組みが発表される等、事業環境は不透明感が一層強まっており、予断を許さない状況であります。また本日公表しました「特別損失の計上に関するお知らせ」のとおり、「段階取得に係る差損」を特別損失として計上することとなりました。

今後の市場動向と特別損失の計上により、業績予想数値を修正する必要がある場合には速やかに公表いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

持分法適用関連会社である同和ジェム㈱が実施した第三者割当増資を引き受け、同社は、当第1四半期連結会計期間より連結子会社となりました。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響額は軽微であります。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,911	2,222
受取手形及び売掛金	4,436	4,694
有価証券	1,811	1,459
商品及び製品	61	143
仕掛品	408	468
原材料及び貯蔵品	789	893
その他	562	578
貸倒引当金	△2	△3
流動資産合計	9,980	10,456
固定資産		
有形固定資産	2,612	2,831
無形固定資産	182	163
投資その他の資産		
その他	510	468
貸倒引当金	△6	△6
投資その他の資産合計	503	461
固定資産合計	3,298	3,457
資産合計	13,278	13,913
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,914	2,143
短期借入金	600	700
1年内償還予定の社債	200	200
1年内返済予定の長期借入金	99	99
賞与引当金	—	61
その他	631	624
流動負債合計	3,445	3,829
固定負債		
社債	300	200
長期借入金	101	76
役員退職慰労引当金	100	153
退職給付引当金	119	144
その他	307	290
固定負債合計	929	865
負債合計	4,375	4,694

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	983	983
資本剰余金	1,202	1,202
利益剰余金	7,589	7,612
自己株式	△15	△15
株主資本合計	9,760	9,782
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1	△0
為替換算調整勘定	△858	△657
その他の包括利益累計額合計	△857	△657
少数株主持分	—	93
純資産合計	8,903	9,218
負債純資産合計	13,278	13,913

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	2,819	3,090
売上原価	2,201	2,250
売上総利益	617	840
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	145	159
賞与引当金繰入額	31	16
役員退職慰労引当金繰入額	—	2
研究開発費	240	210
貸倒引当金繰入額	0	—
その他	253	257
販売費及び一般管理費合計	670	647
営業利益又は営業損失(△)	△52	192
営業外収益		
受取利息	3	2
その他	16	12
営業外収益合計	19	15
営業外費用		
支払利息	7	5
持分法による投資損失	7	3
為替差損	12	34
その他	3	3
営業外費用合計	30	47
経常利益又は経常損失(△)	△63	160
特別利益		
負ののれん発生益	—	5
特別利益合計	—	5
特別損失		
段階取得に係る差損	—	90
特別損失合計	—	90
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△63	75
法人税、住民税及び事業税	34	44
法人税等調整額	106	△44
法人税等合計	141	△0
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△204	75
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△204	75



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△204	75
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1	△1
為替換算調整勘定	38	112
持分法適用会社に対する持分相当額	4	88
その他の包括利益合計	41	199
四半期包括利益	△162	274
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△162	274
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。